

(火)

## 主の言葉を聞き取る耳

そして、「聞く耳のある者は聞きなさい」と言われた。

マルコによる福音書四章一～九節

この四つの種のたとえ話で中心的なことは「聞くこと」です。このたとえは、「聞きなさい」始まり、また終わっています。どのように聞き取ることができる耳を持っているかが問われています。音楽会に集まる聴衆は皆、その耳で聴きますが、その聴き方はさまざまです。中には演奏のすばらしさが理解できず、退屈な「音」にしか聞こえず、ついには居眠りをしてしまう人もいます。反対に、美しい演奏に魅せられ、心を躍らせて聴く人もいるでしょう。音楽を聴くためには、それを聞き取れるように、いつも良い音楽を聴き、曲目の仕組みや演奏について学ぶことにより、自分の耳を鍛える努力をするのです。主イエスは問われます。あなたは神の真理を聞き取るための耳を持っているかと。すぐれた音楽を聴くときのように、心の耳を鍛え、聞き耳立てて神の言葉を聞こうではありませんか。